

野田村の方言はやさしい語り方。津軽弁は短く決める。

武士言葉から	野田弁(主に女性)	津軽弁(主に男性)
ばば様は御いでになりますか	おばあさんは、おでんしたが。	ババいだが(居るか)
不在で御ざいます	いなごじゃんす(居ません)!	イネ(居ない)!
(そう言うそなたは)どちら様で御座る?	あんたさまあ、どちらさんでござんす?	オメ(アンタ)、ダダバ?(誰だば)
拙者で御座る	オラでござんす、オラ	ワ(私)グツテバ(オラだつづの)
隣の御家内殿でしたか	あや一、隣のカガ様でござんすこど一	なんだ、隣のアッパガ
お美しく化粧されて、 見間違え申した	※1テラダのようにマツポグなって、 わがんなごじゃんした(分からなかった)	ツラ(顔)さ ヌッタ(塗った)グツテどすた
おば様はどちらへ お出かけて御座るか	お婆さんは、どっちゃいぎましたや一	ばばドッサ(どっちへ)
浜へコブ採りで御座る	浜須賀(はますか)さコンプ拾いに	コブとり
お帰りは何時かな	いずころ、お帰りだべなす	ケリいず(帰りは何時)
午前に戻ると存ずる	昼前にお終わって帰るごつた一なす	ヒルメエ(昼前)ワッパガ※2、だ
誰かが	どなたさま・どなたさん	だれだべ一
うれしい	オモスロイ・オモスログ・ありがたい・ありがたし	
かなしい	さびす一・めつる(涙)たらし(垂らす)	おがしくてメツツルタラシ
何回も	なんぼげ一も・かずげ一やる	毎回毎回
見上げる	※3、マナグ(目)をあげる	

意味不明な言葉の 代名詞	盆踊り(ナニヤドヤラ)の唄	岩手青森に伝わる
	ナニヤドヤラヨー ナニヤドナーサーレーノ ナニヤドヤラヨー ♪	へブライ語から来ているという キリスト伝説がある
♪ 真っ赤に燃えた マツポイ 太陽 ♪	(明るくて)まぶしい (キレイすぎて)まぶしい (セクシイで)まぶしい	若さがマツポイ 化粧がマツポイ(これは逆) もも太がマツポイ
※1、テラダ(キツツキの意 味)	キツツキは赤や黄色などで着飾ってテラテラしている、という意味	
※2、ワッパガ	一つの仕事が終わる次第、時間が余っても、一日(半日)の仕事として終わりにすること	
※3、まなぐ	目(まなこ)	

野田塩(現在ブランド名で使用)はペコの背で秋田まで運ばれ交易した
[ハズカ]浜須賀(きれいな長い砂浜)から海水を女が桶(オケ)で汲み、薪で煮て塩を作った。
砂浜は水をきれいにするから品質がよい。最近野田の砂が減ってるんだよ。

「つかみ」に、その地方の方言や歴史がいいかも、おじちゃんおばあちゃんには。
若い人は、おしゃれ、ご馳走、あとナニかな?おじちゃんに教えて

ギロリガッカリヨツバシラ、ゴショウブクロニハイハラリン=ワカばあちゃんが教えてくれたナゾナゾ

あまりインパクトの強い感じの方言はないけど、がんばってなす。